

# 「共謀罪反対」街宣へ

市民団体と  
県内3野党

福井で12日から

国会で審議されている「共謀罪」の趣旨を含む組織犯罪処罰法改正案への反対を訴えるため、福井市の市民組織「ピースふくい」と、同組織に参加する県内の三野党などは八日、市内で十二日から街頭宣伝や座り込みなどを始めると発表しました。

三野党は民進党県連と共産党県委員会、社民党県

連。ピースふくいに加わる別の市民団体とともに十六日まで市内中心部で街宣車を走らせたり、演説したりする。

座り込みはJR福井駅東口で十五日までの四日間を予定。連日午後五〜七時に、同法案にちなんだ紙芝居や歌なども交えて反対を訴える。十九日午後六時から福井駅西口のハピリン

前で、憲法改正に反対する街頭演説などをやる。

野党の代表者らが八日、

県庁で会見。民進党県連の辻一憲幹事長は法案について「電話やメールなどの監視がなされることを意味する。監視社会の到来は到底許すことができない」と述べた。

（平野誠也）



会見で「共謀罪」法案に反対する活動などを説明する関係者たち＝県庁で